

2026 年度 朝日大学入学者選抜試験

【出題の意図】

試験日	2026 年 2 月 4 日
入試区分	一般選抜 一般入試 I 期 A 日程
科目	日本史

I 原始から現代に至るまでの時代を広く扱い、各時代の基本的な事項を正確に理解しているかを問う。

II 歴史的事項を地理情報と結びつけて理解しているかを問う。九州を舞台に、古代から近代までの事件・史跡・人物を扱い、出来事の場所を正確に把握する力を問う。

III 藤原氏の勢力拡大と摂関政治成立までの過程を文章読解形式で問う。人物・事件・制度などを個別に覚えているかだけでなく、それらがどのような因果関係で展開したのかを理解しているかどうかを問う。

IV 中世の史料を読み解き、発言者や背景となる戦乱、その結果生じた政治的な変化を理解できているかどうかを問う。

V 中世から近世にかけての代表的な事件を年表に配置し、それぞれの性格や同時期の出来事に関連づけて理解できているかどうかを問う。各事件の背景や特徴を把握しているかどうかを問う。

VI 江戸時代の法令史料の読解を通して、問われている将軍を特定したうえで、その政策内容や当時の文化を総合的に理解しているかを問う。政治・社会・文化を個別ではなく関連づけて捉えることができているかどうか、史料の読解力と知識の結合を問う。

VII 地租改正を中心に、江戸時代の税制から近代的税制への転換を理解しているかを問う。制度の内容だけでなく、その目的や実施過程、農民の反発として生じた一揆・騒擾まで含めて把握できているかを確認する。

VIII 1930 年代から敗戦までの重要事件を年表形式で整理し、国内政治・軍部の動き・外交関係を正確に理解しているかを問う。

IX 現代の政治史料から状況を読み取り、首相を特定することができるかどうかを問う。